8. 大会実施要項

① 第68回全国高等学校柔道大会大阪府予選会 要項

【男子の部】

- 1. 大会日時
- (1) 団体試合 令和元(2019) 年 6 月 15 日 (土) 午前 10 時 00 分
- (2) 個人試合 令和元(2019) 年 6 月 16 日 (日) 午前 10 時 00 分
- (3) 計量日時 【選 手】令和元(2019) 年 6 月 16 日 (日) 午前 9 時 10 分~ 9 時 45 分
- (4) 受付時間 【顧 問】9 時 10 分~ 9 時 45 分(各試合当日)
- (5) 審判·監督会議 9 時 50 分~(各試合当日)

	団 体 試 合	個人試合			
2. 大会会場	東和薬品RACTABドーム(大阪府立門真スポーツセンター) (大阪メトロ長堀鶴見緑地線「門真南駅」下車すぐ)				
3. 申込締切日	令和元(2019) 年 5 月 15 日 (水) 郵送・メール共、正午まで 必着 のこと。 ※申込締切日をすぎたものについては一切受付をしない。				
4. 申込先 (申込締切日の前2週間を、申込期間の目安 とする)	 ※ 申込用紙はHP(http://highschool.osakajudo.info/)より ダウンロードして作成し、郵送およびメールに添付し送信すること。 ※ 郵送の方法は書留か簡易書留とし、 申込書類のキリトリ線の箇所で必ず切り取ること。 郵送:〒532-0031 大阪市淀川区加島1-52-81 Tol. 06-6302-1035 大阪市立 東淀工業高等学校 梅垣 穂高 先生 (「第68回全国大会大阪府予選会申込書在中 合計●枚」と明記すること。) e-mail: mail@highschool.osakajudo.info 注)送信時、ファイル名は[学校番号 + 学校名 + M]に変更して下さい。 				
5. 抽 選 (1) 日時 (2) 場所	令和元(2019) 年 5 月 25 日 (土) 午後 3 時 (時間厳守) 常翔学園高等学校 (地下鉄谷町線 千林大宮駅 北へ約1km) ※墨書メンバー表・参加料を持参すること。 (個人試合のみの場合は参加料を大会当日に持参) 抽選結果はホームページに掲載で	※ 常任委員会による責任抽 選とする。			

6. 参加資格[必ず、大会申込締切日までに2019年度の全柔連登録を済ませておくこと。]

- (1) 年齢について
 - イ. 平成 12 年 (2000年) 4月 2日以降に生まれた者 (平成 31 年(2019年) 4月 2日現在で、19歳未満の者) とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - ロ. 特例として、上記イに定める年齢制限は、中国残留日本人孤児及びその子女については適用しない。
- (2) 転入生について

転入生は、大会申込締切日までに転入後6ヶ月を経過し、全柔連登録をしていなければ出場できない(外国人留学生もこれに準じ、かつ、団体試合の出場枠は1名とする)。但し、一家転住やその他特別の理由に伴う転校がある時は、部長が承認すれば出場できる。

- (3) 参加選手は本大会に参加することを学校長より承認された者であること。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

7. 参加制限

- (1) 個人試合(7階級)
- イ. 体重別試合とする。

100kg 超級・100kg 級・90kg 級・81kg 級・73kg 級・66kg 級・60kg 級

ロ.参加人数について

参加選手は各階級 1 校 2 名とする。但し、以下の条件の選手はこれに含まない。別枠で出場できる。(特別枠用の入力シート・用紙で申し込むこと。)

- · 高体連柔道部強化選手
- ・新1年生で中学校での実績がある選手 (全国大会個人戦出場あるいは全国の各地区ブロック大会個人戦ベスト4以上)
- ハ. 選手は個人試合、団体試合を兼ねることができる。

(2) 団体試合

- イ. 1校につき1チームを、Ⅰ部またはⅡ部に出場させることができる。
- ロ. I 部 (監督1名、選手5名、補欠1名、計7名) 但し、3名以上の登録選手がいれば出場を認める。
- ハ、Ⅱ部(監督1名、選手3名、補欠1名、計5名) 但し、2名以上の登録選手がいれば出場を認める。
- ニ. I 部については、他校との合併による合同チームでの参加は認めない(但し、統廃合校は例外とする)。II 部については、選手が 1 名だけの各学校($2 \sim 3$ 校)でのみ合同チームの参加を認める。(19 ページ参照)
- ホ. 全日制と定時制・通信制を混ぜないこと。
- 8. 試合方法
 - (1) 審判規定は、個人・団体試合とも国際柔道連盟試合審判規定で行う。
 - (2) 個人試合
 - イ.トーナメント法による。
 - ロ. 試合時間は4分間とし、勝敗が決しない場合はゴールデンスコアを導入する。
 - (3) 団体試合
 - イ. **I部・Ⅱ部共に、**トーナメント点取法により行う。
 - ロ. 試合時間は、4分間とする。
 - ハ. 勝敗が同数の場合は、内容によってチームの勝敗を判定する。
 - ニ. チームの勝敗が決しない場合は、代表戦を1回行う。 (但し、勝敗が決しない場合は、ゴールデンスコアを導入する。)※「僅差」は指導差2とする。
 - ホ. 選手の配列(オーダー)は、段位に関係なく自由とする。
- 9. 全国大会の出場

個人試合の各階級の優勝者及び団体試合(I部)の優勝校は、本府の代表となる。

- 10. 参加上の注意
 - (1) 選手変更
 - イ. 個人試合については、試合申込後、選手の変更は認めない。団体試合については、試合申込後、 選手の配列(オーダー)の変更は認めない。
 - ロ. 団体試合については、試合申込後、選手が何らかの理由により出場できない場合、1名に限り 選手の変更を認める。但し、正選手が出場できない場合は、あらかじめ登録していた補欠選手 から出場させるものとする (HPよりプリントアウトし作成した「登録選手変更届」を、大会 当日の受付時に、本部に提出すること)。
 - ハ. 正選手に変更がある場合は、補欠をその箇所に出場させ、それ以外のオーダーの変更は認めない。尚、一度変更し、正選手から外れた選手については試合に出場できない。

(選手の変更は、試合当日、本部にて扱う。但し、そのチームの試合開始後の変更は認めない。)

- (2) 書類について(キリトリ線の箇所で必ず切り取ること。)
- イ.申込書類不備の場合は、一切受付をしないため、大会参加不可となるので十分注意すること。
- ロ. **墨書メンバー表**(模造紙)は**抽選会当日必ず提出する**こと。尚、ペン書き・マジック書き・感 熱紙は不可。サイズは下記に示すとおり。
- (3) 付き添いについて

試合は全ての出場校について、引率責任者(顧問)の付き添いを必要とする。大会受付は、個人・団体 I 部については、引率責任者(顧問)が申し出ること。団体 II 部については、合併チームの全

ての引率責任者(顧問)が申し出ること。試合時に不在の場合は不戦負とする。引率責任者(顧問) は当該校の職員であること。

(4) その他

- イ. 抽選会・開会式に遅刻したチーム及び選手は、上記各項の条件に適格であっても大会出場を認 めない場合がある。
- 口. 合同チームの抽選会参加については、代表1名で可とする。
- ハ. 団体試合(Ⅰ部・Ⅱ部とも)は、府柔連昇段試合の公認点〔16分~17分参照〕となるので、必 ず、府柔連**成績カードを**(既に持っている者は) 持参すること。
- ニ. 靴袋を用意すること。

☆墨書メンバー表の大きさ(縦 27.5cm・横 79cm) ☆

«I ₹	部用》	79cm(ペン・マ	マジック	書き、	感熱紙に	は不可) 《Ⅰ	I部用》	79cm(ペン・	マジック書	き、感熱組	(は不可)
	0	先	2	3	4	大		C	先	中	大	
	Ö	0	0	0	0	0	27.5cm	Ö		0	0	
	高	0	0	0	0	0		高		0	0	
		<u> </u>]			/ I II > 11 - 1 - 4 - 4		

【女子の部】

- 1. 大会日時
 - (1) 団体試合 令和元(2019) 年 6 月 8 日 (土) 午前 10 時 00 分
 - (2) 個人試合 令和元(2019) 年 6 月 9 日 (日) 午前 10 時 00 分
 - (3) 計量日時 【選 手】令和元(2019) 年 6 月 9 日 (日) 午前 9 時 10 分~ 9 時 45 分
 - (4) 受付時間 【顧 問】 9 時 10 分~ 9 時 45 分(各試合当日)
 - (5) 審判・監督会議 9 時 50 分~(各試合当日)

	団 体 試 合	個人試合			
2. 大会会場	講道館大阪 (大阪メトロ中央線「深江橋駅」 北へ約200m)				
3. 申込締切日	令和元(2019) 年 5 月 15 日 (水) 郵送、メール共、正午まで 必着 のこと。 ※申込締切日をすぎたものについては一切受付をしない。				
4. 申込先 (申込締切日の前2週 間を、申込期間の目安 とする)					
5. 抽 選 (1) 日時 (2) 場所	令和元(2019) 年 5 月 25 日(土 午後 3 時(時間厳守) 常翔学園高等学校 (地下鉄谷町線 千林大宮駅 北へ約1 ※墨書メンバー表・参加料を持参する (個人試合のみの場合は参加料を大会当日に表) ※ 常任委員会による責任抽選とする。 こと。			

6. 参加資格〔必ず、大会申込締切日までに2019年度の全柔連登録を済ませておくこと。〕

- (1) 年齢について
- イ. 平成 12 年(2000年) 4月 2日以降に生まれた者で、平成 31 年(2019年) 4月 2日現在で、19歳未満の者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- ロ.特例として、上記イに定める年齢制限は、中国残留日本人孤児及びその子女について適用しない。
- (2) 転入生について

転入生は、大会申込締切日までに転入後6ヶ月を経過し、全柔連登録をしていなければ出場できない(外国人留学生もこれに準じ、かつ、団体試合の出場枠は1名とする)。但し、一家転住やその他特別の理由に伴う転校がある時は、部長が承認すれば出場できる。

- (3) 参加選手は本大会に参加することを学校長より承認されたものであること。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- 7. 参加制限
 - (1) 個人試合
 - イ. 体重別試合(7階級)

78kg 超級・78kg 級・70kg 級・63kg 級・57kg 級・52kg 級・48kg 級

- ロ. 人数の参加制限はなし。
- ハ. 選手は個人試合、団体試合を兼ねることができる。
- (2) 団体試合
- イ. 1校1チーム (監督1名、選手3名、補欠1名、計5名)

- ロ. 2名以上の登録選手がいれば、出場を認める。
- ハ. 全日制と定時制を混えないこと。
- 二.他校との合併による混合チームでの参加は認めない(但し、統廃合校については例外とする)。

8. 試合方法

- (1) 審判規定は、個人・団体試合とも国際柔道連盟試合審判規定で行う。
- (2) 個人試合
- イ.トーナメント法またはリーグ戦による。
- ロ. 試合時間は4分間とし、勝敗が決しない場合はゴールデンスコアを導入する。
- (3) 団体試合
- イ.トーナメント点取法により行う。
- ロ. 試合時間は4分間とする。
- ハ. 勝敗が同数の場合は内容によってチームの勝敗を判定する。
- ニ. チームの勝敗が決しない場合は、代表戦を1回行う。(但し、勝敗が決しない場合は、ゴールデンスコアを導入する。) ※「僅差」は指導差2とする。
- ホ. 選手の配列(オーダー)は、段位・体重に関係なく自由とする。
- 9. 全国大会の出場

個人試合の各階級の優勝者および団体試合の優勝校は、本府の代表となる。

10. 参加上の注意

- (1) 選手変更
 - イ. 個人試合については、試合申込後、選手の変更は認めない。団体試合については、試合申込後、 選手の配列(オーダー)の変更は認めない。
 - ロ. 団体試合申込後、選手が何らかの理由により出場できない場合、1名に限り選手の変更を認める。 但し、正選手が出場できない場合はあらかじめ登録していた補欠選手から出場させるものとする。 (HPよりプリントアウトし作成した「登録選手変更届」を、大会当日受付時に、本部に提出すること。)
 - ハ. 正選手に変更がある場合は、補欠をその箇所に出場させ、それ以外のオーダーの変更は認めない。 尚、一度変更し、正選手から外れた選手については試合に出場できない。

(選手の変更は、試合当日、本部にて扱う。但し、そのチームの試合開始後の変更は認めない。)

- (2) 書類について(キリトリ線の箇所で必ず切り取ること。)
 - イ. 申込書類不備の場合は、一切受付をしないため、大会参加不可となるので十分注意すること。
 - ロ. **墨書メンバー表**(模造紙)は**抽選会当日必ず提出する**こと。尚、ペン書き・マジック書き・感熱 紙は不可。サイズは下記に示すとおり。
- (3) 付き添いについて

引率責任者(顧問)のいない学校は大会参加を認めない。大会受付は個人・団体とも引率責任者(顧問)が申し出ること。試合時不在の場合は不戦負とする。引率責任者は当該校の職員であること。

- (4) その他
 - イ. 抽選会・開会式に遅刻したチーム及び選手は、上記各項の条件に適格であっても大会出場を認めない場合がある。
 - ロ. 団体試合は、府柔連昇段試合の公認点 [16学~17学参照] となるので、必ず、府柔連**成績カードを**(既に持っている者は) **持参する**こと。
 - ハ. 靴袋を用意すること。

☆墨書メンバー表の大きさ(縦 27.5cm・横 79cm)☆

※ 選手名は申込書の配列どおりであること。 (模造紙1/4片の大きさ)